

甲子園に向け応援練習 全校生徒がひとつに



▲肩を組んで声を出す生徒たち

練習に参加した本校のチアリーダーの代表である藤原穂香さん(2-4)は2回の練習を振り返って「チアリーダーたちだけの練習のときは違い、野球部の応援団や生徒のみんなとひとつになって声を出したのがうれしかった」と笑顔で話した。また目前に迫った甲子園での応援に向けて

8月4日・6日に野球部の甲子園での試合に先立って本校体育館で応援練習が行われた。2日とも応援団長の辻和彦君(3-6)を中心とした野球部の応援団が壇上が上がって見本となり、生徒はそれを参考にしながら練習を行った。暑さにも負けず生徒たちは楽しそうに応援の練習に励んだ。また6日の応援練習には滋賀学園高校チアリーダーデザイン部と河瀬高校吹奏楽部が参加し、応援練習はより熱を帯びたものとなった。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



▶応援を盛り上げるチアリーダーたち

本校吹奏楽部は2回の応援練習を通して熱気の中、応援曲を演奏し続けた。本校吹奏楽部部長である明石珠実さん(2-8)は練習を「全校生徒に近い人数が集まって応援していたので、体育館が熱いムードに包まれていた」と振り返った。また

「チアリーダーらしく笑顔をやさしくに応援を引っ張っていききたい」と意気込んだ。本校の応援の振り付けやチアリーダーの指導をしていただいた滋賀学園高校の村井三幸コーチは練習の様子を「みんな一生懸命に応援していてとても楽しそうだった。生徒みんなが野球部のために頑張っていて応援していることを感じた」と微笑まれた。



▶河瀬高校の吹奏楽部が練習に駆けつけた。

応援本番に向けての意気込みを話す中で「呼んでもらったからには全力で応援したい」と熱意を見せた。吹奏楽部員の小林菜々美さん(1-7)は練習の様子を「全校生徒みんなで団結して素晴らしい応援ができていると感じた。こういうところが東高の良いところだと思った」とにこやかに話した。